

平成22年度医学部入学定員の増員に係る各大学の取組の概要

| 大学名 | 平成21年度定員 | 平成22年度増員計画 | | | | | | 平成22年度定員(計画) | 平成22年度増員計画の概要 | |
|--------|----------|------------|----|------|------|----------|------|--------------|---|------|
| | | 地域枠 | | | 研究医枠 | 歯学部定員振替枠 | 増員数計 | | 地域枠 | 研究医枠 |
| | | 県内 | 県外 | 都道府県 | | | | | | |
| [国立] | | | | | | | | | | |
| 北海道大学 | 105 | | | | | 7 | 7 | 112 | | |
| 旭川医科大学 | 112 | 10 | | | | | | 122 | 地域の高等学校と医療機関との連携による実習体験や、入学後のチーム医療、病診連携を含む臨床教育の充実に加え、少人数によるチュートリアル教育でスキルの習得を充実させる。 | |
| 弘前大学 | 120 | 5 | | | | | | 125 | 早期からの地域医療関連教育の充実や、へき地医療機関での臨床実習義務化に加え、「地域医療学講座(仮称)」を新設し、プライマリケアを中心とした地域医療に密接した医学教育を行う。また、地域中核医療機関との連携により「弘前大学専門医養成病院ネットワーク」を構築し、学部教育から専門医養成まで一貫した医師養成体制を整備する。 | |
| 東北大学 | 110 | 7 | | | 2 | | | 119 | 総合診療部と地域医療機関の連携による臨床実習などの取組に加え、1年次の地域医療関連科目の中で「地域医療動機付け教育」を強化する。地域医療の多様性と実際について学び、学生の意識の向上を図る。 | |
| 秋田大学 | 115 | 7 | | | | | | 122 | 地域の基幹病院や診療所での臨地実習などの取組に加え、医師不足の特に深刻な特定診療科の診療支援と人材育成に関する教育研究を充実する。 | |
| 山形大学 | 120 | 5 | | | | | | 125 | 小児科、産婦人科、救急医学、外科の医師養成のための専修コース(4年次以降)を設け、希望者に4年次以降の授業料を免除する本学独自の制度を設立するなどの取組に加え、Student Doctorの称号を学生に授与し、4年次から積極的に診療に参加できる臨床実習(法律内での診察)体制を整備する。 | |
| 筑波大学 | 108 | 2 | | | | | | 110 | 自治体の協力の下、地域医療教育拠点病院を中心に、地域住民を対象とする健康教室・乳児健診・訪問看護などを効果的に経験できるプログラムの充実を図り、地域住民と直接ふれあうことで、地域医療に対する理解を一層深める教育を充実する。 | |
| 群馬大学 | 110 | 7 | | | | | | 117 | チーム医療実習、公衆衛生学・地域保健実習、学内外での臨床実習などを充実し、入学早期から卒業までに、地域の様々な医療現場を体験させ地域医療を理解させる。また、地域医療研究や関連活動への参加を促し、将来の地域医療を担う人材の育成を支援する。 | |
| 千葉大学 | 110 | 5 | | | | | | 115 | 地域医療教育の充実に引き続き努めるとともに、地域の医師確保の観点から、県、県医師会、関連教育施設(地域の拠点病院)相互の密接な協力体制を構築する。 | |

| 大学名 | 平成21年度定員 | 平成22年度増員計画 | | | | | | 平成22年度定員(計画) | 平成22年度増員計画の概要 | |
|----------|----------|------------|----|-----------|------|----------|------|--------------|---|------|
| | | 地域枠 | | | 研究医枠 | 歯学部定員振替枠 | 増員数計 | | 地域枠 | 研究医枠 |
| | | 県内 | 県外 | 都道府県 | | | | | | |
| 東京大学 | 108 | | | | 2 | | 2 | 110 | 平成20年度に開始したMD研究者育成プログラムにより、3年次以降の学部教育と大学院教育の連続的なコースを通じて、早期から最先端の研究活動に触れ、ディスカッション能力や発表能力の育成を図り、優れた基礎医学研究者養成を図る。 群馬大学、千葉大学、山梨大学との連携により、研究指導の交流を促進するとともに、研究実習関連のカリキュラムの相互乗り入れを検討する。 | |
| 東京医科歯科大学 | 90 | | | 茨城県2、長野県2 | 1 | 5 | 10 | 100 | 「研究医養成コース」を設け、日本医科大学と連携し、3年次以降の学生に対し高度な基礎研究を推進する。従来のMD-PhDコースに加え、6年制修了後直ちに大学院に進学するコースも選択できるようにし、優れた基礎医学・社会医学研究医を養成する。 奨学金返還免除の対象に連携大学の研究職も加えるとともに、基礎研究員制度(博士研究員)の確立により学部・大学院修了後に研究が継続できる制度を整備する。 | |
| 新潟大学 | 120 | 5 | | | | | | 125 | 被災地やへき地でのフィールドワークや体験実習を医学科全学生を対象に実施するとともに、5年次学生全員を対象とした新たな地域医療臨床実習コースを組み込む。 | |
| 富山大学 | 105 | 5 | | | | | | 110 | 地域医療を理解する専門医及び「地域医療という専門性」を備えた総合医を地域で育てることを目的に、「地域医療」に関する講義コマ数の増やへき地診療所実習の導入を含む体系的なプログラムを作成するとともに、NPO法人富山地域医療教育支援センター等と連携し、卒前・卒後の一貫した教育プログラムを検討。 | |
| 金沢大学 | 110 | 5 | | 富山県2 | | | | 117 | 地域医療の重要性の認識と地域に貢献する意思を更に深化させるよう、地域医療機関における臨床実習や、地域医療機関に勤務する若手医師との懇談の充実などに取り組む。 | |
| 福井大学 | 110 | 5 | | | | | | 115 | 「地域医療を強く志向した」教育の一環として、地域枠及び福井健康推進枠入学者には特に「地域医療研修プログラム」を履修させ、地域医療教育を強化する。また、地域医療推進講座(仮称)の設置を検討しており、「地域定着教育プログラム」の開発・実施・点検など、卒前卒後の一貫した地域医療教育の強化を行う。 | |
| 山梨大学 | 120 | 5 | | | | | | 125 | 地域の診療所での地域・在宅医療体験の実習機会の増加など地域医療に従事する意識を高める教育の充実を図るとともに、「山梨県臨床研修病院等連絡協議会」を中心に山梨県全体の臨床研修体制の充実を推進する。 | |
| 信州大学 | 110 | 3 | | | | | | 113 | 地域枠入学生に学生の出身地に近い医療機関の病院長等による学外担任を設け、夏季・春季休業等に地域医療の現状について学ぶ機会を充実させるなど、大学が地域と連携して医学生を育成する。 | |
| 岐阜大学 | 100 | 7 | | | | | | 107 | 地域医療教育に関するこれまでの取組に加え、臨床研修病院間の連携を強化し、岐阜県内医療機関の勤務による「横断的(総合)臨床医」を含む専門医取得に繋がるようなカリキュラムを作成する。 | |
| 浜松医科大学 | 110 | 10 | | | | | | 120 | 地域医療に関するこれまでの取組に加え、2年次対象に夏季休業中の地域医療体験学習を計画。 | |

| 大学名 | 平成21年度定員 | 平成22年度増員計画 | | | | | | 平成22年度定員(計画) | 平成22年度増員計画の概要 | |
|--------|----------|------------|----|-------------------------|------|----------|------|--------------|---|--|
| | | 地域枠 | | | 研究医枠 | 歯学部定員振替枠 | 増員数計 | | 地域枠 | 研究医枠 |
| | | 県内 | 県外 | 都道府県 | | | | | | |
| 名古屋大学 | 108 | 2 | | | 2 | | 4 | 112 | 指導医かつロールモデルとしての総合医がいる中規模病院を選定した実習を充実するとともに、産科、小児科、救急部の診療参加型臨床実習を充実させる。また、附属病院と関連病院の連携を強化し、地域で研修する若手医師に対し地域医療の重要性の意識を継続させるよう取り組む。 | 推薦選抜による医学研究者への志向性を持った学生の採用や、学部1年次からの研究医となるための実践的な教育に加え、学部4年次以降の学生を対象に「研究者養成コース」を設け、MD-PHDコース等により大学院に進学し、総合研究大学院大学(生命科学研究科)及び愛知医科大学と共同研究を行う中での研究指導などを通じて、基礎医学・社会医学若手研究者として自立するための指導を行う。 |
| 三重大学 | 120 | 5 | | | | | 5 | 125 | 全学年を対象とする「地域医療体験」など、地域社会や医師不足の領域に赴く実習を充実させるとともに、県内病院と病院群を形成し、三重県で卒前教育から臨床研修、専門医研修までをシームレスかつスムーズに行える体制の整備を予定。 | |
| 滋賀医科大学 | 110 | 5 | | | | | 5 | 115 | 地域で活躍する卒業生や医学教育に協力頂いている地域の方々を「里親」等として学生と交流する体験学習をさらに進め、地域医療に貢献できる医師を育成する。 | |
| 京都大学 | 105 | | | | 2 | | 2 | 107 | | 平成13年度に開始したMD-PHDコースを基盤に、1年次から基礎医学生物学の少人数教育、ラボ・ローテーション(研究室訪問)などで研究へ取り組む意欲を涵養し、4年次修了時(6年制卒業後也可)の博士課程進学を通じて、基礎医学研究医を志向する学生を育成する。 福井大学及び理化学研究所と連携し、夏期休暇等を活用した派遣や大学院における研究指導などの教育研究を行う。 |
| 大阪大学 | 105 | | | | 2 | 3 | 5 | 110 | | 平成21年度に設置した「大阪大学MD研究者育成プログラム」を基盤に、1年次からの基礎医学講座の研究紹介などを経て、大阪市立大学、岡山大学、徳島大学と交流しながら、3年次学生を選抜し、基礎医学研究への参加、卒業後の博士課程への進学を通じて基礎医学研究者を養成する。 |
| 神戸大学 | 105 | 3 | | | | | 3 | 108 | 地域医療に関する科目を順次拡充し、各学年を通して地域医療教育に取り組むとともに、卒後教育においても兵庫県の医療機関と連携の上、過疎地での研修を通じてプライマリ・ケアと保健・介護事業に関する知識・技術を習得させる等、地域医療に関する理解を深める教育を一貫して実施していく。 | |
| 鳥取大学 | 90 | 8 | | 兵庫 2、島根 5、山口 1 | | | 13 | 103 | 地域医療機関に関する教育・研究・診療を担う地域医療学講座を設置し、地域医療への理解を深める取組を行う予定。 | |
| 島根大学 | 105 | 5 | | | | | 5 | 110 | 「地域医療支援講座(仮称)」の設置を通じて、卒前から卒後教育、生涯教育まで一貫した地域医療教育体制の更なる充実と、卒後の医師派遣・研修システムの構築を図る予定。 | |
| 岡山大学 | 110 | 2 | | 兵庫 5、鳥取 1、広島 2 | | | 7 | 117 | 医療マネジメント能力と臨床研究能力に長け、全人的医療を志向する臨床専門医の養成を目指し、従来の取組に加え、地域医療の現場で働く卒業生を招いた講義や、休暇期間に学生が医療機関に滞在して現場を実体験する取組を拡充し、地域医療に関する教育を充実させる。 | |

| 大学名 | 平成21年度定員 | 平成22年度増員計画 | | | | | | 平成22年度定員(計画) | 平成22年度増員計画の概要 | | |
|------|----------|------------|----|-----------|------|----------|------|--------------|---|---|--|
| | | 地域枠 | | | 研究医枠 | 歯学部定員振替枠 | 増員数計 | | 地域枠 | 研究医枠 | |
| | | 県内 | 県外 | 都道府県 | | | | | | | |
| 広島大学 | 110 | 5 | 2 | 岡山県2 | | | 7 | 117 | 地域枠入学生に対し、広島・岡山両県の地域医療に資するための「地域医療プログラム」を策定・実施するとともに、地域医療機関の臨床指導医を含めたファカルティ・ディベロップメントを定期的に開催し地域に根ざした医療人の養成を目指す。 | | |
| 山口大学 | 105 | 7 | 1 | 鳥取県1 | | 1 | | 9 | 114 | 学部カリキュラムの中での地域医療マインドを育成する教育の更なる充実や、卒前、卒後の切れ目ない医学教育及び研修の充実によって、地域医療マインドを持った医師を育成し、地域住民が安心して医療を受けることができる人材を確保する。 | 鳥取大学、広島大学、高知大学、徳島大学と連携し、原則学部4年次以降の学生を対象に「特別選抜先端学術プログラム」を設ける。学部期間中は実際の研究に参加させ、大学院期間は3年間で優れた研究業績を上げて課程修了を目指す学部・大学院教育を一貫して見通したプログラムにより、法医学等の研究医を養成する。 |
| 徳島大学 | 105 | 7 | | | | | | 7 | 112 | 地域医療に関する必修の講義及び実習の充実を図るとともに、サークル「地域医療研究会」の学生等に対し、県内のみならず全国のへき地・離島実習や研究会への参加を支援する。さらに、地域医療機関との連携を深め、指導者のレベルアップを図るための研究会開催などを積極的に進める。 | |
| 香川大学 | 105 | 5 | 2 | 愛媛県2 | | | | 7 | 112 | 地域医療に特化した寄附講座の設置により地域医療実習等の充実を図るとともに、県、県医師会、県内中核病院等と協力し、専門医および総合医の育成を目的とした研修プログラム「香川県医師育成キャリア支援プログラム」の策定を進める。 | |
| 愛媛大学 | 105 | 5 | 2 | 香川県2 | | | | 7 | 112 | 農山村地域に設置した「地域サテライトセンター」を教育研究の活動拠点に、実習教育、卒後研修、生涯教育を実践する取組を充実させ、更なる地域医療重視の医師養成を図る。 | |
| 高知大学 | 105 | 7 | | | | | | 7 | 112 | 全ての学生に質の高い地域医療教育をするため、県内臨床研修病院と連携した卒前実習などのカリキュラムの充実を図るとともに、実際に地域医療に携わる者を招いた地域医療学などの取組を充実させる。 | |
| 九州大学 | 105 | | | | | | 5 | 5 | 110 | | |
| 佐賀大学 | 100 | 5 | 1 | 長崎県1 | | | | 6 | 106 | 地域医療関連の授業科目について、実習期間の拡大や地域医療機関との連携強化により「地域医療実習」の強化を図るとともに、関係機関と医学部で構成する「地域医師研修協議会」を設置し、地域枠学生の段階的な支援策を検討する。 | |
| 長崎大学 | 105 | 5 | 4 | 佐賀県2、宮崎県2 | | 1 | 5 | 15 | 120 | 地域枠入学生への5週間の離島地域医療実習（五島列島）などを必須とするとともに、きめの細かい指導を行い、地域医療を担う医師を養成する。 | AO入試により医学研究を希望する学生を採用するなどの取組に加え、4年次以降の学生からの研究医養成コースを設定し、福岡大学及び久留米大学と協力して、必要な基礎医学等を履修させ、卒業後は博士課程において法医学等に関する医学的問題を研究し、将来の法医学等の基礎医学に貢献できる研究者を養成する。 |
| 熊本大学 | 110 | 5 | | | | | | 5 | 115 | 地域中核病院あるいはへき地診療所における臨床実習の拡充や新たな授業科目の設定を図るとともに、「医学教育センター（仮称）」を設置し、地域医療教育を含む医学教育の充実に取り組む。 | |
| 大分大学 | 105 | 5 | | | | | | 5 | 110 | 1年次生による外来案内等のボランティア実習などの取組に加え、地域医療学センターを設置し地域医療教育の充実を図るとともに、地域の医療人教育をも視野に入れたスキルスラボの整備を行う。 | |

| 大学名 | 平成21年度定員 | 平成22年度増員計画 | | | | | | 平成22年度定員(計画) | 平成22年度増員計画の概要 | |
|-------|----------|------------|----|------|------|----------|------|--------------|--|------|
| | | 地域枠 | | | 研究医枠 | 歯学部定員振替枠 | 増員数計 | | 地域枠 | 研究医枠 |
| | | 県内 | 県外 | 都道府県 | | | | | | |
| 宮崎大学 | 105 | 5 | | | | | 5 | 110 | へき地等での体験実習等の取組に加え、「地域医療セミナー」を月1回開催し、医学部学生が地域医療について考える機会を提供する予定。 | |
| 鹿児島大学 | 105 | 10 | | | | | 10 | 115 | 離島・地域医療実習の必修化をはじめ離島へき地医療人育成センターが中心となった離島医療実習の充実に加え、プロフェッショナルリズムの育成を目的に、地域医療現場をさらに幅広く活用した教育の充実を予定。 | |
| 琉球大学 | 107 | 5 | | | | | 5 | 112 | 地域医療教育に関するこれまでの取組に加え、低学年から、夏期休業中の地域体験実習、離島診療所実習、他大学の地域枠学生との交流を計画する。また、地域枠学生を中心とした地域医療に関する学習サークルを立ち上げる予定。 | |
| 国立計 | 4,528 | 199 | 28 | | | 13 | 25 | 265 | 4,793 | |

| 大学名 | 平成21年度定員 | 平成22年度増員計画 | | | | | | 平成22年度定員(計画) | 平成22年度増員計画の概要 | |
|-----------|----------|------------|----|------|------|----------|------|--|---------------|------|
| | | 地域枠 | | | 研究医枠 | 歯学部定員振替枠 | 増員数計 | | 地域枠 | 研究医枠 |
| | | 県内 | 県外 | 都道府県 | | | | | | |
| [公立] | | | | | | | | | | |
| 札幌医科大学 | 110 | | | | | | 110 | | | |
| 福島県立医科大学 | 100 | 5 | | | | | 105 | ホームステイにより地域住民と触れ合いながら実習を行う取組などに加え、シミュレーション教育や医師不足の顕著な診療科の医療現場における研修等の充実により、実践能力を備えた医師や救急・麻酔科等の医師の養成に努める。 | | |
| 横浜市立大学 | 90 | | | | | | 90 | | | |
| 名古屋市立大学 | 92 | 3 | | | | | 95 | 大学と地域との連携・協力による「地域参加型学習」を実施し、地域医療に対する親和性と責任感を育てるとともに、健全なキャリア形成に対するビジョンの形成を目指し、地域医療学教育体制を強化し、カリキュラムの企画や地域医療機関との連携を深める。 | | |
| 京都府立医科大学 | 105 | 2 | | | | | 107 | 地域基幹病院における診療参加型臨床実習などの充実に加え、医学科生と看護学科生が合同で行うチーム医療と地域医療を地域の基幹病院等で学ぶ体験実習の必修化を計画。 | | |
| 大阪市立大学 | 90 | 2 | | | | | 92 | 救急医療や地域医療・保健に関する多様な実習をさらに充実するとともに、産婦人科医、小児科医、救急医、麻酔科等の重点化診療科の医師育成・確保のため、府下公的医療機関の連携によって卒後約10年で立ち立ちできる研修プログラムを作成する。 | | |
| 奈良県立医科大学 | 105 | 8 | | | | | 113 | 地域に教育の場を拡大し総合力のある医療人を育成するため、地域医療実習の充実を図るとともに、地域医療機関の指導医を「メンター」とし春季や夏季休業中にメンターの直接指導を受けさせる取組を推進するなど、「地域基盤型医療教育カリキュラム」を進める。 | | |
| 和歌山県立医科大学 | 95 | 5 | | | | | 100 | 現在学部教育で行っている地域医療マインド育成プログラムを充実し、一部診療科で行っている地域病院での臨床実習を全学生に行うとともに、卒後9年間において専門医や学位の取得を可能にする地域医療枠対象学生のための後期研修プログラムを構築する。研修プログラムを効率的に活用するため、拠点病院の受入体制の強化や遠隔医療システムなどの構築を計画。 | | |
| 公立計 | 787 | 25 | 0 | | 0 | 0 | 25 | 812 | | |

| 大学名 | 平成21年度定員 | 平成22年度増員計画 | | | | | | 平成22年度定員(計画) | 平成22年度増員計画の概要 | |
|------------|----------|------------|----|------------|------|----------|------|--------------|--|------|
| | | 地域枠 | | | 研究医枠 | 歯学部定員振替枠 | 増員数計 | | 地域枠 | 研究医枠 |
| | | 県内 | 県外 | 都道府県 | | | | | | |
| 日本医科大学 | 110 | | 2 | 福島県1、千葉県1 | | | 2 | 112 | 付属病院総合診療センターでの救急、総合診療、地域医療に関する実習や、へき地の病院も選択できる実習を充実させる。 | |
| 北里大学 | 110 | | 2 | 山梨県2 | | | 2 | 112 | 6年次の地域医療実習等に加え、低学年から高学年までの継続性を持たせた早期臨床体験実習の充実、並びに卒前・卒後一貫教育における卒後臨床研修への連携を持たせた卒前臨床実習の充実などを含むカリキュラム改定を検討。 | |
| 聖マリアンナ医科大学 | 110 | 5 | | | | | 5 | 115 | 地域医療等を早期から理解させるため、プライマリ・ケアなどの教育の充実に努めるとともに、臨床実習期間の延長を検討するなど、卒前・卒後を通じて地域医療機関との連携による医師養成に努める。 | |
| 東海大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 金沢医科大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 愛知医科大学 | 105 | | | | | | | 105 | | |
| 藤田保健衛生大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 大阪医科大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 関西医科大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 近畿大学 | 95 | 3 | 7 | 奈良県2、和歌山県5 | | | 10 | 105 | 和歌山県、大阪府、奈良県の地域枠学生にそれぞれ当該府県の主要な中核病院を拠点として、臨床実習を必修とし、地域医療に親和性の高い学生を育成するとともに、患者や地域住民の気持ちや背景に共感できる態度を養成する。 | |
| 兵庫医科大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 川崎医科大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 久留米大学 | 110 | 5 | | | | | 5 | 115 | 地域の訪問により住民の医療健康の課題を調査研究するなどの取組に加え、地域枠入学生に対し、関連病院の長を招いた産科、外科、麻酔科等の講義やドクターヘリなどの救急医学の講義など6年間を通じた系統的な地域医療プログラムを実施する。 | |
| 産業医科大学 | 105 | | | | | | | 105 | | |
| 福岡大学 | 110 | | | | | | | 110 | | |
| 私立計 | 3,171 | 43 | 18 | | 4 | 5 | 70 | 3,241 | | |
| 合計 | 8,486 | 267 | 46 | 0 | 17 | 30 | 360 | 8,846 | | |

私立大学については募集人員の増を含む。東京医科大学については募集定員上の増員